

札幌大学教職課程

# 履修カルテ

専攻	
学籍番号	
フリガナ	
氏名	

注) 2年次からの専攻を書くこと。

履修カルテについて

## 目的

教職課程を履修している学生が、教職課程の授業の中で何を学んだのかを振り返るとともに、教職に就くために今後どのような学習が必要なのかを考える手がかりにしてもらうためのものです。

## 内容

「1 免許法施行規則第66条の6に定める科目の履修状況」、「2 教育の基礎的理解に関する科目等の履修状況」、「3 教科及び教科の指導法に関する科目の履修状況」、「4 修得済単位数」、「5 特別支援教育に関する科目の履修状況」、「6 自己評価シート」、「7 自己評価」、「8 総合所見（教員記入欄）」により構成されています。

## 記入時期

- ① 各学期の終了後に、それぞれの科目の「履修状況」を記入してください。
- ② 各学年の終了後に、「修得単位数」、「自己評価シート」、「自己評価」を記入してください。
- ③ 4年次は前期終了後に記入してください。
- ④ 「学校ボランティア活動」、「介護等体験」、「教育実習」については、それぞれの終了後に記入してください。

## 提出時期

- ① 4月の定められた期間に教務課に提出してください。教員が確認後に返却します。
- ② 4年次後期の「教職実践演習（中・高）」の第1回目の授業で提出してください。

## 1 免許法施行規則第66条の6に定める科目の履修状況

区 分	授業科目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価
日本国憲法	日本国憲法					
	憲法入門					
体育	健康論					
	生涯スポーツA					
	生涯スポーツB					
	生涯スポーツC					
	生涯スポーツD					
	生涯スポーツE					
外国語コミュニケーション	生涯スポーツF					
	英語 I					
	英語 II					
	英語 III					
	英語 IV					
	ロシア語 I					
	ロシア語 II					
	中国語 I					
	中国語 II					
	フランス語 I					
	フランス語 II					
	韓国語 I					
韓国語 II						
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	情報リテラシー					

## 2 教育の基礎的理解に関する科目等の履修状況

区 分	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こ と
教育の基礎的理解に関する科目	○ 教育原理						
	○ 教職論						
	○ 教育制度論						
	○ 教育心理学						
	○ 特別支援教育入門						
	○ 教育課程論						
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	△ 道徳教育論						
	○ 特別活動・総合的な学習の時間の指導法						
	○ 教育の方法及び技術 (ICTの活用を含む)						
	※1 生徒指導・進路指導論						
	※2 生徒指導論						
	※2 進路指導論						
教育実践に関する科目	△ 教育実習 (中高)						
	▲ 教育実習 (高)						
	○ 教職実践演習 (中・高)						
	合 計						[免許状取得に必要な最低修得単位数] 中一種29単位 高一種25単位

○印=必修科目 △印=中一種必修 ▲印=高一種のみ取得必修 ※印=※1又は※2 (両方) の選択必修

## 3 教科及び教科の指導法に関する科目の履修状況

## ① 中一種 国語、高一種 国語

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	○	日本語概論						
	○	日本語表現論						
		言語学Ⅰ						
		言語学Ⅱ						
		日本語学入門						
		日本語学応用						
		社会言語学概論						
		日本語学特講						
		日本語文法論Ⅰ						
		日本語文法論Ⅱ						
国文学（国文学史を含む。）	○	日本文学史						
	○	日本文学概論						
		文学と現代社会						
		日本文学特講A						
		日本文学特講B						

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
漢文学	○	漢文学						
書道（書写を中心とする。）	△	書道 → 中一種のみ対象科目 高一種は対象外科目						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○	国語科指導法Ⅰ						
	○	国語科指導法Ⅱ						
	△	国語科指導法Ⅲ						
	△	国語科指導法Ⅳ						

○印=必修科目 △印=中一種必修

## ② 中一種 社会（歴史文化専攻）

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学んだこと
日本史・外国史	<input type="radio"/>	外国史（東洋史）A						
	<input type="radio"/>	外国史（東洋史）B						
	<input type="radio"/>	外国史（西洋史）A						
	<input type="radio"/>	外国史（西洋史）B						
	<input type="radio"/>	日本史概論Ⅰ						
	<input type="radio"/>	日本史概論Ⅱ						
		考古学特講Ⅰ						
		考古学特講Ⅱ						
		アイヌの歴史						
		北海道近現代史						
地理学（地誌を含む。）	<input type="radio"/>	自然地理学Ⅰ						
	<input type="radio"/>	自然地理学Ⅱ						
	<input type="radio"/>	人文地理学						
	<input type="radio"/>	地誌学						

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
「法学、政治学」	○	法学						
		国際法						
		政治学						
「社会学、経済学」	○	マクロ経済学 I						
		ミクロ経済学 I						
		社会学						
「哲学、倫理学、宗教学」	○	哲学						
		倫理学						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○	社会科・地理歴史科指導法 I						
		社会科・地理歴史科指導法 II						
		社会科・公民科指導法 I						
		社会科・公民科指導法 II						

## ③ 高一種 地理歴史

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学んだこと
日本史	○	日本史概論Ⅰ						
	○	日本史概論Ⅱ						
		日本史特論						
	○	日本北方史						
		考古学研究Ⅰ						
		考古学特講Ⅰ						
		考古学特講Ⅱ						
		アイヌの歴史						
		日本文学史						
		北海道近現代史						
外国史	○	外国史（東洋史）A						
	○	外国史（東洋史）B						
	○	外国史（西洋史）A						
	○	外国史（西洋史）B						
		中国史A						
		中国史B						

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
外国史		ロシア史A						
		ロシア史B						
人文地理学・自然地理学	○	人文地理学						
	○	自然地理学 I						
	○	自然地理学 II						
地誌	○	地誌学						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○	社会科・地理歴史科指導法 I						
	○	社会科・地理歴史科指導法 II						

## ④ 中一種 社会 (法学専攻)

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
日本史・外国史	<input type="radio"/>	外国史（東洋史）A						
	<input type="radio"/>	外国史（東洋史）B						
	<input type="radio"/>	外国史（西洋史）A						
	<input type="radio"/>	外国史（西洋史）B						
	<input type="radio"/>	日本史概論Ⅰ						
	<input type="radio"/>	日本史概論Ⅱ						
地理学（地誌を含む。）	<input type="radio"/>	自然地理学Ⅰ						
	<input type="radio"/>	自然地理学Ⅱ						
	<input type="radio"/>	人文地理学						
	<input type="radio"/>	地誌学						
「法学、政治学」	<input type="radio"/>	法学						
	<input type="radio"/>	憲法Ⅰ（統治）						
	<input type="radio"/>	憲法Ⅱ（人権）						
		行政法						
		刑法						
	<input type="radio"/>	民法Ⅰ（総則）						
	<input type="radio"/>	民法Ⅲ（債権法）						

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学んだこと
「法学、政治学」	○	国際法						
	○	政治学						
		地方自治論						
「社会学、経済学」		社会学						
	○	マクロ経済学 I						
	○	ミクロ経済学 I						
「哲学、倫理学、宗教学」	○	哲学						
	○	倫理学						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○	社会科・公民科指導法 I						
	○	社会科・公民科指導法 II						
	○	社会科・地理歴史科指導法 I						
	○	社会科・地理歴史科指導法 II						

⑤ 高一種 公民

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	○	法学						
	○	憲法Ⅰ（統治）						
	○	憲法Ⅱ（人権）						
		行政法						
		刑法						
	○	民法Ⅰ（総則）						
	○	民法Ⅲ（債権法）						
	○	国際法						
	○	政治学						
		地方自治論						
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	○	社会学						
	○	マクロ経済学Ⅰ						
	○	ミクロ経済学Ⅰ						

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こ と
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	<input type="radio"/>	哲学						
	<input type="radio"/>	倫理学						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	<input type="radio"/>	社会科・公民科指導法Ⅰ						
	<input type="radio"/>	社会科・公民科指導法Ⅱ						

## ⑥ 中一種 保健体育、高一種 保健体育

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
体育実技	<input type="radio"/>	体操・器械体操						
	<input type="radio"/>	陸上競技						
	<input type="radio"/>	水泳						
	<input type="radio"/>	武道A						
	<input type="radio"/>	武道B						
	<input type="radio"/>	ダンス						
	<input type="radio"/>	ゴール型球技A						
	<input type="radio"/>	ゴール型球技B						
	<input type="radio"/>	ネット型球技A						
	<input type="radio"/>	ネット型球技B						
	<input type="radio"/>	野球型球技						
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	<input type="radio"/>	スポーツ哲学						
	<input type="radio"/>	スポーツ心理学						
	<input type="radio"/>	スポーツマネジメント						
	<input type="radio"/>	スポーツ社会学						

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	○	運動学（バイオメカニクス）						
	○	スポーツ教育学						
		スポーツ史						
		日本武芸文化論						
		トレーニング・評価						
		野外教育論						
		スポーツ・レクリエーション演習						
生理学（運動生理学を含む。）	○	生理学（運動生理学を含む）						
衛生学・公衆衛生学	○	衛生学及び公衆衛生学						
学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	○	救急・応急処置演習						
	○	学校保健						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○	保健体育科指導法Ⅰ						
	○	保健体育科指導法Ⅱ						
	△	保健体育科指導法Ⅲ						
	△	保健体育科指導法Ⅳ						

○印=必修科目 △印=中一種必修

## ⑦ 中一種 外国語(英語)、高一種 外国語(英語)

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
英語学	○	英語学概論						
		英語学研究A						
		英語学研究B						
		英語学研究C						
英語文学	○	英語文学概論						
		英語文学研究A						
		英語文学研究B						
英語コミュニケーション	○	Practical English I A						
		Practical English II A						
		Practical English III						
		Practical English IV						
		Pronunciation						
		Reading III						
		Reading IV						
		Writing I						
		Writing II						

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こ と
英語コミュニケーション		Practical English I B						
		Practical English II B						
		Reading I						
		Reading II						
		Advanced ReadingA						
		Advanced ReadingB						
		Academic Writing						
		English Presentation						
異文化理解	○	Intercultural Studies						
		Regional StudiesA						
		Regional StudiesB						
		異文化コミュニケーション演習A						
		異文化コミュニケーション演習B						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○	英語科指導法Ⅰ						
	○	英語科指導法Ⅱ						
	△	英語科指導法Ⅲ						
	△	英語科指導法Ⅳ						

○印=必修科目 △印=中一種必修

## ⑧ 高一種 情報

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
情報社会（職業に関する 内容を含む。）・情報倫 理	<input type="radio"/>	産業情報総論						
	<input type="radio"/>	産業情報各論						
	<input type="radio"/>	情報倫理						
	<input type="radio"/>	情報と職業						
		情報セキュリティ						
コンピュータ・情報処理		情報処理基礎						
		情報処理応用						
	<input type="radio"/>	プログラミング						
		情報リテラシー						
情報システム	<input type="radio"/>	データベース論						
	<input type="radio"/>	情報システム構築						
		情報システム実習						

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
情報通信ネットワーク	<input type="radio"/>	情報通信論						
	<input type="radio"/>	コンピュータ・ネットワーク論						
		コンピュータ・ネットワーク実習						
		インターネット概論						
マルチメディア表現・マルチメディア技術	<input type="radio"/>	情報メディア論						
	<input type="radio"/>	画像処理						
	<input type="radio"/>	マルチメディア実習						
		W e bデザイン						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	<input type="radio"/>	情報科指導法Ⅰ						
	<input type="radio"/>	情報科指導法Ⅱ						

## ⑨ 高一種 商業

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
商業の関係科目	○	経営学基礎						
	○	基礎簿記						
		組織と戦略						
	○	経営管理論						
		現代企業論						
		企業社会論						
	○	マーケティング概論						
	○	マーケティング戦略						
		日本経営史						
		外国経営史						
		組織と個人						
		国際ビジネス論						
		アジア経営論						
		生産管理論						
		市場調査論						
		中小企業総論						
	中小企業各論							

区 分	必修	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こ と
商業の関係科目	○	品質管理論						
		財務会計						
		財務諸表論						
		業績管理会計						
		意思決定会計						
		原価計算基礎						
		原価計算応用						
		会計情報論						
		商業簿記						
		工業簿記						
		会計監査						
		税務会計						
		簿記演習						
職業指導	○	職業指導論						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○	商業科指導法Ⅰ						
	○	商業科指導法Ⅱ						

## 4 修得済単位数

免許状種類	教 科	教科及び教科の指導法に関する科目①					教育の基礎的理解に関する科目等②					①+②	※大学が独自に設定する科目	合 計	
		1年	2年	3年	4年	合計	1年	2年	3年	4年	合計				
中学校教諭一種免許状	国語														
高等学校教諭一種免許状	国語														
中学校教諭一種免許状	社会														
高等学校教諭一種免許状	地理歴史														
高等学校教諭一種免許状	公民														
中学校教諭一種免許状	保健体育														
高等学校教諭一種免許状	保健体育														
中学校教諭一種免許状	外国語（英語）														
高等学校教諭一種免許状	外国語（英語）														
高等学校教諭一種免許状	情報														
高等学校教諭一種免許状	商業														

※ 大学が独自に設定する科目の欄には、道徳教育論(高校一種免許のみ)、教育情報論、学校ボランティアⅠ、学校ボランティアⅡ、ダイバーシティと教育の単位数を記入

## 5 特別支援教育に関する科目の履修状況

区 分	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学んだこと
特別支援教育の基礎理論に関する科目	特別支援教育総論						
特別支援教育領域に関する科目	知的障害者の心理・生理・病理						
	知的障害者の心理アセスメント ※ 選択科目						
	肢体不自由者の心理・生理・病理						
	病弱者の心理・生理・病理						
	知的障害教育論A						
	知的障害教育論B						
	肢体不自由教育論A						
	肢体不自由教育論B						
	病弱教育論A						
	病弱教育論B						
免許状に定められることとなる特別支援教育以外の領域に関する科目	視覚障害者の心理・生理・病理						
	聴覚障害者の心理・生理・病理						
	視覚障害教育論						
	聴覚障害教育論						

区 分	授 業 科 目	単位数	修得年度	学期	教員名	評価	学 ん だ こと
免許状に定められることとなる特別支援教育以外の領域に関する科目	重複障害教育総論						
	発達障害教育総論						
	LD等教育総論 ※ 選択科目						
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	教育実習						
	合 計						

## 6 自己評価シート

必要な資質能力の指標		自己評価			
		(下段の※印の中から当てはまる数字を記入する)			
項目	指標	1年次	2年次	3年次	4年次
教職の意義や使命感	教職の意義や教員の役割、子どもに対する責務を理解し、教職としての使命感や責任感を高める努力をしている。				
学校教育についての理解	教育の理念や歴史・思想、学校教育の社会的・制度的理解に必要な基礎理論・知識を有している。				
子どもについての理解	子どもを理解するために必要な心理・発達論についての基礎理論・知識を有し、個々の子どもの状況に応じて適切に対応するように努力している。				
教科についての専門的知識	取得する免許状の教科に関する専門的知識を有している。				
教育課程についての基礎知識	教育課程の編成と学習指導要領の内容、道徳教育、特別活動、総合的な学習の時間についての基礎理論・知識を有している。				
授業実践	教材研究を生かした授業を構想し指導案を作成することができる。板書や発問など授業を行う上での基本的な技能を身に付けている。				
社会人としての基本	一般常識やマナーなど社会人としての基本的な事項が身に付いている。				
社会性や対人関係	他者と協力して課題に取り組むことができるようにコミュニケーション能力を高める努力をしている。				

(※ 5:とてもよくできた, 4:ある程度できた, 3:どちらともいえない, 2:あまりできなかった, 1:できなかった)

## 7 自己評価

1年次 成長した点と課題
2年次 成長した点と課題
3年次 成長した点と課題
4年次 成長した点と課題

## ○ 学校ボランティア活動に関すること

活動先名称
期間            年    月    日～    月    日
活動した内容
学んだことと課題
活動先名称
期間            年    月    日～    月    日
活動した内容
学んだことと課題

## ○ 介護等体験に関すること

1 社会福祉施設
体験先名称
期間            年    月    日～    月    日
体験した内容
学んだことと課題
2 特別支援学校
体験先名称
期間            年    月    日～    月    日
体験した内容
学んだことと課題

## ○ 教育実習に関すること

実習校名
期間            年    月    日～    月    日
学んだこと
今後の課題

## ○ 教育実習に関すること（特別支援学校）

実習校名
期間            年    月    日～    月    日
学んだこと
今後の課題

